

1. 件名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所廃棄物管理施設  
の設計及び工事の計画の認可申請に係るヒアリング（7）

2. 日時：令和5年9月1日（金）16時30分～17時03分

3. 場所：原子力規制庁10階会議室（TV会議により実施）

4. 出席者：

原子力規制庁

原子力規制部 審査グループ 研究炉等審査部門

荒川安全管理調査官、伊藤主任安全審査官、中澤安全審査官、  
加藤試験炉係長

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

高速炉・新型炉研究開発部門 大洗研究所 環境保全部

部長 他5名

安全・核セキュリティ統括本部 安全管理部 施設保安管理課

主査 他1名

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 配布資料

なし

時間	自動文字起こし結果
0:00:04	規制庁の仲田です。
0:00:05	それでは本日の審査会合このラップアップ面談ということで、これより始めたいと思います。
0:00:21	まずは大洗廃棄物管理施設さんから確認しておきたい点等ございますか。
0:00:34	衛藤原子力課ショウジです。はい。経理上はですね、
0:00:39	指摘事項ということでいただいたところについては、現状はございます。
0:00:49	はい了解しました。
0:00:53	規制庁側からは何かございますか。
0:00:57	規制庁の荒川と申します。金子の後任でですね、8月1日付けで着任しております。
0:01:07	お疲れ様でした。
0:01:09	指摘事項についてはですね、口頭でもお話した通り、さらにはそれを紙にも整理してですね、お渡ししていますので、
0:01:22	しっかり読んでいただいてですね、対応いただければと。
0:01:27	思っています。
0:01:31	何ていうんですかね資料の内容が足りないってところもありますし、
0:01:41	あとは整合みたいなどころ資料館の整合みたいなどころも、
0:01:48	ありますので、
0:01:49	中身を詰めてもらうとともに、このマネジメントという意味でもですね、しっかりと管理するところがですね。
0:01:59	チェックしていただいて、
0:02:02	資料をですね、ほぼ再提出みたいな形になるような感じですがけれども。
0:02:09	対応していただければなあと思います。
0:02:21	はい。原子力の荘司です。そうですね。申請書等、記載が不足しているところをもございます。さらにはですね市、資料館整合性と、あと許可。
0:02:35	との整合性というご意見もいただきましたので、その辺つきましてはですね再度見直させていただいて服装、資料館、または教科書等ですね、そうでないように資料の作成、またはチェック。
0:02:50	等を行って提出させていただきたいと思います。
0:02:55	はいよろしくお願ひします。
0:02:59	規制庁伊藤ですけれども。
0:03:03	今日のやりとりの中で、搬送設備の質問があったと思ひまして、
0:03:11	会合での回答は、設工認段階に入って、そのOWTFの方で搬送設備、オイル必要を感じたので、支援する今回申請をしたという。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:03:24	ご説明だったんですけれども、
0:03:29	御社の確認をさせていただきたいんですけれども。
0:03:35	まず許可段階について確認したいんですが、
0:03:40	新規制基準の許可、
0:03:44	申請を行う前に、搬送設備については許可書に入っていたか否かという点ではどちらなんでしょうか。
0:03:57	事実関係として知りたいという意味ですので、事実を教えていただければ結構です。
0:04:14	毎回当月目標ショウジです。
0:04:17	そういう意味では半数設備については、許可ではない、記載ない。
0:04:24	というふうなかったと認識しております。
0:04:30	旧許可進級基準に基づく許可申請書、
0:04:35	では、記載がなくて、新規制基準の施行に伴って、申請を行った、事業変更許可申請書の中で新たに追記をしたということですか。
0:04:56	柘植町久保ショウジです。そういう意味ではですね新0基準の対
0:05:03	で許可いただいてますが、その許可書においても、
0:05:10	この前の許可書と変わらないというふうには考え。
0:05:16	木曾ない。
0:05:19	あの記者がない。
0:05:22	と考えてます。
0:05:23	ごめんなさいちょっと今よくわからなかったんですけれども。
0:05:30	今のお答えは大河内超えたんですけれど、新規制基準の許可書に設備登録されていませんという答え聞こえたんですけれども。
0:05:43	そうなんですか。
0:05:57	どうぞ検証表ショウジ訴訟確認いたします少々お待ちください。
0:06:32	チェックしたんだよ。だから、評価段階で受けてるわけじゃない。ただ、だから9とか、ないのかをまず知りたい。
0:08:10	台北と原子力数字すいませんお時間くださいますとですねうち、
0:08:17	新規性基準は許可においてはですね、天井クレーンとかの方で記載はございません。
0:08:28	梅津。
0:08:31	過去のものについてはですねちょっとこれは確認させていただき、いければというふうにご検討しております。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:40	規制庁伊藤です。そうですねちょっと事実だけは押さえておきたいと思っておりますので、急遽角野企画は多分すぐ確認できると思いますので、また教えていただければと思っています。
0:08:56	作業所長庄子です。麻生調べて、はい。
0:09:01	そうすると、
0:09:05	はい。あともう一つちょっと、これも確認なんですけれども。
0:09:09	通信連絡設備の記載とかですね、
0:09:17	総OWTFに関する設計条件も書かれているように思うんですけれども、この部品はほとんど記念館の中で見終わっているんじゃないかと。
0:09:28	今回申請範囲には入っていないんじゃないかなという認識だったんですが、
0:09:34	うちは入ってるんですけど、どっちが正しいのかと思ひまして。
0:10:02	一辺倒原子力の小路です。はい。今回の設工認申請書においてはですねダムというふうにしても、
0:10:12	対象設備は含まれておりません。
0:10:17	規制庁伊藤です。では例えば、
0:10:24	58 ページですか資料 1 の 58 ページで、
0:10:31	設定条件が書かれていましてこれ 23 条通信連絡設備ですけれども、そのまた書き、
0:10:41	カンパニーの見た目の形のところで、及び、
0:10:47	OWTFっていうところはいらないという、田部井君については記載は本がいらなくてということですかね。
0:11:09	一般付証票ショウジです。そういう意味では今回の設工認に関しては、58 ページのまた書きについては不要と考えます。
0:11:23	規制庁イトウです。
0:11:25	加えて 54 ページの予備電源のところなんですけれども、または、
0:11:32	OWTFする設計が設計条件が書かれてまして、
0:11:37	ここはいるんでしょうかいらないでしょうか。
0:12:17	今、すいません。原子力のショウジですすいません。お時間等ですね、54 ページの下のまた書きの記載についてはですね、くせⅡについてはですね、閉じ込め機能に関する、
0:12:33	この外部電源喪失にですね、閉じ込め機能を維持するものはない。
0:12:41	もので、サブチーフにあると、いうことでその辺の
0:12:45	技術基準説明のところですね。
0:12:50	そこを明確にするということで、
0:12:53	あえて、また書きでOWTFの記載しているということになります。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:02	これですと、今回の設工認申請の中で、OWTFについて、給電できる設備を設ける設計にしますっていう申請になってますよ。うん。
0:13:30	すべて原子力はイマイです。
0:13:32	今 54 ページのところでございますけども、
0:13:36	まずタービTF申請対象ではございませんので、ここについてはちょっと記載の方見直させていただきます。ここはですね 54 ページでございます。局カーの設計方針で、
0:13:54	外部電源喪失時も負圧を維持する設備及び非安全上必要な運用管理等ございますけども、ここをちょっと説明する上でですね負圧を維持する。
0:14:05	設備に給電するという説明が、ちょっと抜けてしまうという観点から、ちょっと入れさせていただいたものでございまして、ここについてちょっと誤解を生じさせていただいて、
0:14:18	誤解を生じさせてしまいました。オールTFは申請対象でございませんので、
0:14:25	ちょっとこの説明については見直しをさせていただきたいと考えます。
0:14:30	はい、わかりました。おそらく申請書、今回の 18 建屋を束ねて、表現してるから、そんな見えるだけで、
0:14:42	実際に申請書は建屋ごとに、各条への適合の考え方を書かれていますので、そういう多分認識違いは出てこないんだと思うんですけども。
0:14:55	具体の条文ごとの説明をする時にも、こういう定めた説明は、した方が説明しやすいから使われるんだと思うので、その時に申請範囲を、
0:15:11	誤って伝わるような表現にならないように、お客の注意をしていただければと思います。
0:15:22	はい、石堂黒字です。はい。本件についてはですね各建屋ごとになると多分記載があるかと思いますが、ただその説明の上で必要であればですね、記載の方は県、
0:15:34	気をつけて記載させていただきたいと思います。
0:15:43	はい、よろしく願いいたします。
0:15:53	えっと、先生と規制庁イトウですけども、続いてですね。
0:16:01	第 8 条の外部賃金事象関係なんですけども、25 ページで、許可の方がしていくことで、
0:16:13	航空機落下確率を援用して、記載をいただいていると思いますと、これ
0:16:27	今年の 4 月ですかね、規制委員会をまとめて、公開している、こちらフリーデータの更新をしていますので、それを踏まえて、その詳細設計がどうなるのか。
0:16:43	経営の方はぜひ今後、
0:16:49	基準適合性を説明する際に、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:54	その点を最初のデータを考慮した説明をしていただきたいと思います。
0:17:01	で、小平。
0:17:03	家そのものだけじゃなくて、
0:17:05	まずそこを知りたいんですけども、外部火災航空機落下火災の影響評価にも繋がると思うので、その辺最新のデータを考慮してどうなるのかっていう説明になるようにお願いいたします。
0:17:31	江別原子カショウジです。はい。その辺についてはですねちょっと確認させていただいて最新の表に基づいて説明を伺いたしたいと思います。
0:18:06	あとですね規制庁井藤ですけれどもちょっとついでにお伝えしておきたい点としては、
0:18:21	例えば安全避難通路事例。
0:18:25	照明を設置するっていう、
0:18:29	所説明があると思うんですけども。
0:18:32	これ先行して介護やっている処理場なんかでも、会合で、具体的な仕事とか、あとは指電源の、
0:18:42	メールも出せるべき時間と設計根拠ってどうなってるんですかっていう説明もありますので、そっちの指摘事項をよく見ていただいて、今後の準備をしていただきたいと思います。
0:19:01	衛藤原子カショウジですはい。そちらに資料についてはですね、同席した時に確認はしておりますので、はい。そこについて合わせた形で資料の方は、ご説明させていただきます。
0:19:14	はい。よろしくお願いいたします。
0:19:18	処理場をヒアリング、ご指摘いただけてきますので、
0:19:25	共通するような話は、処理場のヒアリングの中でも、蓬萊さんの方に対応となっておりますかっていう生徒質問させていただくと思いますので、ぜひそこはそのつもりで参加をいただければと思います。
0:19:44	はい。議事録ショウジです。はい、了解いたしました。はい。
0:19:49	記者として上等ですけども、もう1点ちょっとですね
0:19:53	認識をしておいていただきたいのは、今回の別表1の撤去費の中で、
0:19:59	さOWTFとか資源管理四つの設工認なんですけれども。
0:20:09	設計の中での印を全部二重丸にしませんか。
0:20:22	うーん。
0:20:27	何ページ。
0:20:29	一番の意見書五名です。はい。別表2できんかについては二重丸としました。等のまずお伝えしたいのは、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:41	まず処理場を含めたこれまでの、
0:20:45	をしてしまう。そう。非常に、表の整理の中では、新規制基準の適合に必要な設工認、
0:20:57	については、君塚の方でも、松丸とか 20 年の 3 月とか 200 をを使い分けて、
0:21:07	記載をしているはずですよ。ですので、市民課だから全部二重丸にしているわけではないはずですよ。
0:21:22	あそこはよろしいですか。
0:21:25	原子力思います。
0:21:27	はいちょっとご指摘いただきました点、ちょっと認識が不足してございましたので、
0:21:34	処理場の方、資料の、
0:21:38	一部確認した上でちょっと表現について確認し、改めたいと考えます。はい。
0:21:46	ぜひそうしていただきたいんですけども。
0:21:49	これ二重丸にすると、この後どんなことになるのかっていうのをもう少しイメージを共有しておきたいんですけども。
0:21:57	介護の一番最後にナカザワ。
0:22:01	適用させていただいたと思うんですけども、処理場で先行してやっているように、
0:22:09	石丸っていうのは過去の設工認の中で、その新規要求事項に該当するような設計がすべて、
0:22:18	たまたまというか、要求はされてなかったんですけども、
0:22:22	申請書に書かれて認可されているので、改めて申請は失礼行く必要ないですっていう説明になってるんですよ。
0:22:31	で、ですので、池さん、今回それが本当に正しいのかっていう観点で、エビデンスチェックをさしてくださいと、考え方も含めて、資料を整えて、確認させていただいていうことを伝えている。
0:22:47	わけですね。ですので、新規制基準でせっかく認可を終えているのに、高出力ニジュウマルにしてしまうと、新規制基準適合を確認した、の申請までエビデンスチェックをしなくちゃいけないんですよ。
0:23:03	特にOWTFなんて資料のかつ膨大ボリューム膨大ですので、
0:23:09	とてつもない無駄作業が発生するんだと私は思っていて、
0:23:15	そういう意味でもうこの表はしっかり
0:23:18	誤認がないように改めていただきたいと思っています。
0:23:23	お互いこうなると思ってます。
0:23:33	えっとその認識は
0:23:36	共通認識になりましたかね。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:47	はい。ちょっと原子カイマイです。ちょっとそのような認識がございませんでしたので、あとご承知の通りすでに認可いただいたものでございます。
0:23:58	ちょっとそれをちょっとどう表現するのかというところの、あの人シキイですねちょっと誤ってございました。
0:24:07	ちょっと今、具体的にどうすればいいのかってのはちょっと今、小、
0:24:11	地域、ちょっとお時間いただきたく伺います。規制庁伊藤ですけれども具体的にというふうに心配されてるのはどういう所がありフェンスをどう示すのかみたいな話なのか。
0:24:24	減量にどう修正すればいいのかっていうことなのかどっちでしょうか。
0:24:31	検証会のやつ後者でございます。
0:24:34	別表目をどう修正するかっていうのはすでに
0:24:38	もう適合性の説明を申請書でした上、間接公民館を入れているので、説明した通りに、別表2を直してもらえばいいんだと思うんですが。
0:25:02	機能性説明をした範囲については、必修マルをつけていただいて、我々審査書もホームページで公開していますので、そことの整合を見ながら、
0:25:14	整理をつけていただいてもいいと思いますけれども。
0:25:18	はい。材料になるんだと思ってます。
0:25:25	はい。原子カイマイです。
0:25:28	はい。すなわち申請Ge認可いただきました状態での
0:25:37	お1人、池あらかすと、
0:25:41	いうことで理解いたしました。はい。サービス変更認可申請の中では、当然、3、
0:25:51	多分審査になっていたはずですので、
0:25:55	の中で適合性を見たものは、100ですし、
0:26:02	要求が変わってなかったんじゃないかと改めてその我々が審査する必要がなかったというところは審査書にも書いていませんし、そこは三角っていうことだと思いますので、
0:26:16	そういう意味で、
0:26:18	審査書も含めて、
0:26:20	そう、どう表現するのが正しいのかっていうのを見ていただければと思います。
0:26:28	はい。原子力委員会ですはい承知いたしました理解しました。
0:26:33	はい。
0:26:35	あとはもうOWTFの話じゃないんですけれども
0:26:39	期限間の中で、週0について、どういう資料を用意すべきかっていうところが、
0:26:47	来週5日だったかな、処理場のヒアリングを予定していますので、そちらの方、よく聞いていただいて、今後どういう資料が、を準備する必要があるのか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:27:02	ていうイメージを作っていたきたいと思います。
0:27:13	はい。原子カショウジです。はい。それについては、はい。全面同席させていただきますので確認させていただきます。
0:27:21	よろしくお願いいたします。
0:27:33	規制庁わかりますか。
0:28:02	はい。
0:28:05	だから規制庁のアラカワですけれども、一昨日ぐらいですかね、JAEAの多分半角本部カラーなんですけれども。
0:28:18	今後の許認可対応のスケジュールっていうのをいただいているんですよ。
0:28:24	それを見るとですね、管理施設の設工認の審査のスケジュールなんですけども、今日やりましたと。
0:28:36	それ以降の月に1ぺんずつですね、やって、来年の1月末には印可というふうになってるんですけども。
0:28:50	今日のその審査会合をやった感じだと、
0:28:55	このスケジュールで、
0:28:58	いかないんだろうなあと思っているんです。
0:29:02	です、ですね、こういった許認可スケジュールについては、来週の火曜日に、内野管理官。
0:29:12	含めた韓国本部との打ち合わせがあって、そこでもう議論がされるということなんですよ。
0:29:24	今日の審査会合を踏まえて、
0:29:26	来週火曜ですけれども、議論する際にはですね、スケジュール引き直していただいた上で、
0:29:37	しっかりと今後の、
0:29:41	許認可スケジュール、議論ができるようにしておいていただきたいと思いますと思うんです。
0:29:49	これいかがでしょうか。
0:30:44	電力機構福井でございます。
0:30:48	今度ありがとうございます。それで、
0:30:57	おしりを考えますと、今の1月末ですね、ということで我々の方考えておりました。それで今日の感触。
0:31:08	別と、確かにコメントをいただいた、今度、ご最もでございますので、ちょっと我々のエアコン冒頭、
0:31:20	調整しまして、スケジュールの方ですね、検討したいと思います。
0:31:25	はいよろしくお願いいたします。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:29	今日、最後に内野金城審議官の方からです。
0:31:35	木野審議官の方からも話がありましたけど、
0:31:39	こういったその資料がですね、うまくセットされないと、準備がされないと。
0:31:45	合理的な効率的な審査って、できない言い訳ですので、そこをしっかりと認識して いただいて、さらにはその直近で迫ってその来週の火曜日の審査スケジュールの 話っていうのも、
0:32:01	資料はしっかりそろってないと、議論ができないわけですから、ん今日、金曜日 で、
0:32:10	土日月の3日間ありますのでしっかりと調整していただいてですね。
0:32:16	議論ができるような材料は、火曜日の打ち合わせの中で提供できるように、
0:32:25	するようにしてください。よろしくお願いします。
0:32:47	都築福井でございます。了解いたしました。ありがとうございます。
0:32:57	他いいです。
0:33:05	規制庁場からは特にないようですが
0:33:09	全員さん何か確認しておきたい点ございますか。
0:33:28	25 ショウジです。はい。将来としては特にございます。
0:33:35	はい。電話それ、これにて審査会合5ランクアップを終了したいと思います。
0:33:42	本日はありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。